

平成30年度ユネスコ活動費補助金（文部科学省所管補助金）グローバル人材の育成に向けたESDの推進事業

事業メニュー② ESDの深化による地域のSDGs推進事業 [3]地域のSDGs達成に向けた課題解決のためのESDの実践

「阿賀町近代化遺産の光と影を通じたESD-SDGs」小・中学校向け教材化プロジェクト

目的

阿賀町の小・中学生が日本の近代化に貢献した阿賀町の近代産業の変遷を学びつつ、自らが生まれ育つ郷土への誇りや愛着を失うことなく、近代化の過程で発生した環境問題からも教訓を学び取る力を涵養するため、ESD・SDGsに基づいた **阿賀町の近代化遺産の光と影をテーマとする小・中学生向け教材を制作** するもの。

事業内容

阿賀町の近代産業

明治期

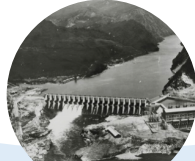
鉱山開発
(鉱害)



草倉銅山

大正期

水力発電
(自然への影響)



鹿瀬ダム

昭和期

高度経済成長
(四大公害)



鹿瀬工場

H30.4月～H31.2月

ESD・SDGsに基づき…

- ✓ 既存教材の活用調査研究
- ✓ 環境と人間のふれあい館の活用
- ✓ 教員ヒア、検証授業等の実施
- ✓ ホームページ等で情報発信
- ✓ 高校生による翻訳版も作成

小・中学用教材制作



- ✓ 阿賀町10校 1,000部
 - ✓ 流或100校 3,000部
- (※阿賀町以外の流或3市町の小・中学校)

実施体制

コンソーシアム

(※ESD-SDGs
コンソーシアム)

全体会議

- … 阿賀町教育委員会
- … 阿賀町役場鹿瀬支所
- … 〔一社〕あがのかわ環境学舎…
- … 日本自然環境専門学校
- … 昭和電工株式会社

事務局

用語解説：ESDとSDGs



ESD = Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)の略。環境学習や人権教育、地域の歴史・文化学習など、環境・経済・社会の多様な側面を総合的に学ぶ教育のこと。

SDGs = Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略。国連サミットで採択された2030年までの国際目標で、17のゴール・169のターゲットからなる。日本も積極的に参画。